

平成25年度

(第2回)

(課題別研修)

農業地域における経営力、マーケティング
強化による地場産業振興(B)

実施要領

平成 26 年 1 月

独立行政法人国際協力機構(JICA)

Japan International Cooperation Agency

目 次

1. 案件基本情報	1
2. 案件の背景・目的	1
3. 案件目標	2
4. 単元目標	2
5. 研修成果品	2
6. 研修員参加資格要件	3
7. 研修実施体制	3
8. 研修の評価	4
9. 研修付帯プログラム	5
10. 主な宿泊場所	5
11. その他	6

参考資料

付表－1 研修員関連情報

付表－2 研修日程表(案)

付表－3 年度別受入実績表

1. 案件基本情報

(1) 案件名

和文：(課題別研修)農業地域における経営力、マーケティング強化による地場産業振興
(B)

英文：Group Training Program on “Local industry development in agricultural regions by strengthening capacity of management and marketing (B)”

(2) 受入期間

平成 26 年 1 月 14 日(火)～ 2 月 15 日(土)

(3) 技術研修期間

平成 26 年 1 月 20 日(月)～ 2 月 14 日(金)

(4) 定員、割当国

定 員：18 名 (受入数 14 名)

割当国： アルバニア、バングラデシュ、ブルキナファソ、エジプト、グルジア、インド、ケニア、ネパール、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、ペルー、フィリピン、南アフリカ共和国、タンザニア、トルコ、ジンバブエ、(下線は受入国)

(5) 研修類型：課題解決促進型

(6) 使用言語：英語

2. 案件の背景・目的

発展途上国では経済成長に伴い都市部と地方部間の所得の格差が広がりつつある。地方部の所得向上のためには、都市部のニーズに関心を払いそのニーズに応じた産物を、生産、供給することが重要である。多くの国では地方部において「一村一品」事業が展開されている。この事業を通じて様々な物産が各地で開発、生産されてきた。それらの多くが残念ながらあまり売れ行きは良くなかった。この大きな原因の一つがマーケティングに関する知識と手法にある。いくつかの産物はよく売れたが、所得の向上にはつながっていない場合もあった。これも経営に関する知識、手法に原因がある。

本研修では、中央、地方政府の公務員と地方開発に携わるNGOや商工会議所、農業協同組

合リーダーといった人材を対象に、農業生産地域の中小企業経営及びマーケティングに関して中核となる人材を育成することを目的とする。このため、本研修では、農業生産地域における中小企業振興につながる、経営理論やマーケティング戦略に基づく実践的事業計画を作成する。

3. 案件目標

自国において収益増加につながる実践的な地場産業振興策が企画される。

4. 単元目標

- (1) 国、地域における、農業振興、中小企業振興政策、支援制度を理解する。
- (2) 中小企業の経営手法を習得する。
- (3) 農産物、加工品の付加価値化に必要なマーケティングスキルを習得する。
- (4) 経営、マーケティングの教育手法を習得する。
- (5) 研修で学んだ知識、スキルを反映した自国のアクションプランを作成する。

5. 研修成果品

- (1) 本邦研修実施前

「初期報告書(Inception Report)」の作成

研修の主題にかかる研修員および所属組織の課題やそれに対する現在の組織としての対策・枠組みをまとめ、本邦での研修開始時に発表する。

- (2) 本邦研修終了時

「中間報告書(Interim Report)」の作成

研修で学んだ知識や手法等を基に活動計画(案)を作成し、本邦研修終了時に発表する。

- (3) 帰国後の事後活動

「最終報告書(Final Report)」の作成

研修員は帰国後、中間報告書に書かれた活動計画(案)を所属組織に報告、関係者と共有のうえ、最終的な活動計画(案)をまとめ、帰国後半年以内に JICA 北海道国際センター(帯広)に提出する。JICA 北海道(帯広)は同報告書を関係者と共有のうえ、次年度以降に

実施される研修項目に内容をフィードバックし、必要に応じフォローアップを検討する。

6. 研修員参加資格要件

(本案件資格要件)

- (1) 農村開発、中小企業支援分野の行政官、商工会議所職員、NGO、農業組合のリーダー
- (2) 農村開発、中小企業支援分野において3年以上の実務経験を有する者。

(各案件共通資格要件)

- (3) 所定の手続きにより割当国政府から推薦されること。
- (4) 大学卒業あるいは同等の学力を有すること。
- (5) TOEFL CBT 240 点以上に相当する英語能力を有すること。
- (6) 心身ともに健康なこと。
- (7) 軍に属していないこと。

7. 研修実施体制

本案件は、コースリーダーの助言のもと、独立行政法人国際協力機構北海道国際センター(帯広)が計画するコースの実施に関する業務をインサイトマネジメント株式会社に委託し、帯広市周辺関係諸機関、企業の協力により実施・運営する。研修期間中、JICA は研修監理員を配置する。

具体的な業務分担は次のとおり。

(1) JICA

- ア. 研修計画作成
- イ. 評価
- ウ. 実施予算の確保、執行管理
- エ. 募集要項および実施要領等の作成 等

(2) インサイトマネジメント株式会社

- ア. 日程表の作成・調整

イ. 講師、視察先等への連絡・確認

ウ. テキスト、資料等の手配 等

(3) コースリーダー

研修の計画、実施、評価の全般にわたる助言 等

(4) 研修監理員

ア. 関係者間の連絡調整

イ. 通訳・翻訳 等

8. 研修の評価

(1) 評価の目的

研修目標に向け、研修成果の測定・分析を通じてコース終了時に当初目標の達成度を
確認する。また、今後の研修で改善すべき点をあげ、本案件の質的改善を図る。

(2) 評価の方法

ア. コースリーダー等による到達目標の達成度把握

イ. 研修員が提出する質問票による評価

ウ. JICA による評価

(3) 評価会

研修終了時に質問票の記載事項の確認を中心とした評価会を実施する。

(4) 反省会

研修員の帰国後に、評価結果に基づき JICA 北海道(帯広)、インサイトマネジメント株式
会社が参加し、研修の目的・内容、プログラム構成、指導方法等について協議し、翌年度の
コース改善に向けて対応方針を検討する。

9. 研修付帯プログラム

(1) ブリーフィング

来日直後に北海道国際センター(帯広)で実施する。JICA業務およびコース概要説明、研修員登録、旅券・査証の有効期間の確認、支給される諸手当の説明等のほか、日常生活を送る上での諸注意を行う。

(2) ジェネラルオリエンテーション

JICA 北海道(帯広)にて、日本の社会と日本人、日本の政治・行政、経済、教育などを紹介する。

(3) 日本語講習

研修員の日常生活および国際交流のため、簡単な日常会話程度の語学力修得を目的として4.5時間の日本語講習を実施する。

付帯プログラム日程(予定)

日 程	内 容
1月15日(水) 午前 午後 夕刻	ブリーフィング ジェネラルオリエンテーション 講義「日本の政治・行政機構」 日本語講習
16日(木) 午前 午後 夕刻	ジェネラルオリエンテーション 講義「日本の経済」 ジェネラルオリエンテーション 講義「日本の教育」 ブリーフィング 日本語講習
17日(金) 午前 午後 夕刻	発表会準備 発表会準備 日本語講習

10. 主な宿泊場所

北海道国際センター(帯広)

所在地: 〒080-2470 帯広市西20条南6丁目1-2

Tel(0155)35-1210 Fax(0155)35-1250

11. その他

(1) 修了証書

研修を修了した研修員に JICA から修了証書を授与する。

(2) 研修員の待遇

ア. 入国資格

技術研修を受けるために来日する者は研修査証を取得し、滞在中は日本国法規の適用を受ける。

イ. 滞在費

JICA 規程に基づき研修を受けるために必要な手当が支給される。

以上

研修日程表(案)

日付	時刻	形態	研修内容	講師又は見学先担当者等		研修場所	宿泊先
				氏名	所属先及び職位		
1/14(火)	～		来日				
1/15(水)	9:30～14:15		ブリーフィング	加藤 宏紀	JICA北海道(帯広)	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム	
	14:30～16:30		日本の政治・行政機構	マツル・スミ			
	18:00～19:30		日本語講習	木村 敦子			
1/16(木)	9:30～11:30		日本の経済	川田 章博	JICA北海道(帯広)	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム	
	13:00～15:00		日本の教育	時岡 裕純			
	～		ブリーフィング	加藤 宏紀			
	18:00～19:30		日本語講習	木村 敦子			
1/17(金)	9:30～17:00		発表会準備	坪井 真一 佐藤 さおり	JICA北海道(帯広)	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム	
	18:00～19:30		日本語講習	木村 敦子			
1/18(土)	～		休日				
1/19(日)	～		休日				
1/20(月)	9:00～9:30		帯広市表敬訪問		帯広市役所親善交流課	帯広市役所	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム
	10:30～12:00	講義	コースオリエンテーション	坪井真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役		
	13:30～17:00	発表	インセプションレポート発表会		JICA北海道(帯広)		
1/21(火)	9:00～12:00	講義	チームビルディングワークショップ ケースメソッド教授法	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム
	13:00～16:30	講義	マーケティング基礎1				
1/22(水)	9:00～12:00	実習	マーケティング基礎2(ケース討議)	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム
	13:00～16:30	講義	事業戦略基礎3(農協説明)				
1/23(木)	9:30～12:00	見学	事例見学 農家カフェ K's farm	梶 宗徳	株式会社K's farm 代表取締役	K's farm	JICA北海道(帯広)ブリーフィングルーム
	14:00～17:30	実習	K's farmケースディスカッション	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役		
1/24(金)	9:00～11:00	見学	事例見学 豆腐製造 中田食品	貴戸 武利	有限会社 中田食品 取締役	中田食品	JICA北海道(帯広)ブリーフィングルーム
	11:00～12:00	見学	食品加工技術センター見学	佐々木 香子	とちか財団 研究開発課	とちか財団	
	13:30～17:00	実習	中田食品 ケースディスカッション	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役		
1/25(土)	～		休日				JICA北海道(帯広)
1/26(日)	～		休日				
1/27(月)	9:30～12:00	見学	事例見学 畜産加工 エレゾ社	佐々木 章大	株式会社エレゾ社 代表取締役	エレゾ社	JICA北海道(帯広)セミナーL4
	14:00～17:30	実習	エレゾ社ケースディスカッション	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役		
1/28(火)	9:00～12:00	講義	フードバレーの取り組み	山本 哲矢	フードバレーとちか推進協議会 主査	JICA北海道(帯広)セミナーL4	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム
	14:00～16:00	見学	事例見学 バン製造 満寿屋商店	杉山 雅則	満寿屋商店 代表取締役社長	満寿屋 麦音店	
1/29(水)	9:00～12:00	実習	フードバレーケースディスカッション	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道(帯広)リエンテションルーム	JICA北海道(帯広)セミナーL4
	13:15～16:15	見学	地域人材育成事業の取り組み	藤倉 雄二	帯広畜産大学	帯広畜産大学	
1/30(木)	9:00～12:00	実習	満寿屋商店ケースディスカッション	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道(帯広)セミナーL4	JICA北海道(帯広)セミナーL4
	13:00～16:30	講義	事業戦略基礎1				
1/31(金)	9:00～12:00	講義	事業戦略基礎2	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道(帯広)セミナーL4	JICA北海道(帯広)セミナーL4
	13:00～16:30	講義	マーケティング基礎3(いろいろ)				
2/1(土)	～		休日				
2/2(日)	～		休日				
2/3(月)	9:00～12:00	実習	ビジネスプラン作成(経営ゲーム)	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道(帯広)セミナーL4	JICA北海道(帯広)セミナーL4
	13:00～16:30	講義	ビジネスプラン作成2(講義)				
2/4(火)	9:00～12:00	講義	管理会計基礎1	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道(帯広)セミナーL4	JICA北海道(帯広)セミナーL4
	13:00～16:30	実習	管理会計基礎2(ピザ店BEP分析)				
2/5(水)	9:30～12:00	実習	PCM1	坪井 真一 坪井 真美	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道(帯広)セミナーL4	JICA北海道(帯広)セミナーL4
	13:00～16:30	実習	PCM2				
2/6(木)	9:00～12:00	実習	各国の事例に対する討議	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道(帯広)セミナーL4	JICA北海道(帯広)セミナーL4
	13:00～16:30	実習	各国の事例に対する討議				
2/7(金)	9:30～12:00	見学	事例見学 農業機械 東洋農機	大橋 敏伸	東洋農機株式会社 常務	東洋農機	JICA北海道(帯広)セミナーL4
	14:00～17:30	実習	東洋農機 ケースディスカッション	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役		
	18:30～21:00	実習	地場企業経営者とのディスカッション				
2/8(土)	～		休日				

研修日程表（案）

日付	時刻	形態	研修内容	講師又は見学先担当者等		研修場所	宿泊先
				氏名	所属先及び職位		
2/9(日)	～		休日				JICA北海道 (帯広)
2/10(月)	9:00 ～ 12:00	実習	中小企業支援制度の説明	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道（帯広）ﾌﾞﾘｰﾌｲﾝｸﾞﾙｰﾑ	
	13:00 ～ 16:30	発表	ビジネスプラン作成3（PCM3）				
2/11(火)			休日				
2/12(水)	9:00 ～ 12:00	実習	レポート作成指導	坪井 真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道（帯広）ﾐﾅｰﾙﾚｰﾑ4	
	13:00 ～ 16:30	実習	レポート作成指導				
2/13(木)	9:30 ～ 16:00	発表	インテリムレポート発表会リハーサル/準備	坪井真一	インサイトマネジメント株式会社 代表取締役	JICA北海道（帯広）オリエンテーションﾙｰﾑ	
2/14(金)	10:00 ～ 11:00		評価会		JICA帯広	JICA北海道（帯広）ﾐﾅｰﾙﾚｰﾑ4	
	13:00 ～ 16:30		インテリムレポート発表会		JICA帯広	JICA北海道（帯広）オリエンテーションﾙｰﾑ	
	16:30 ～ 17:00		閉講式		JICA帯広	JICA北海道（帯広）ﾐﾅｰﾙﾚｰﾑ4	
	17:00 ～ 18:00		閉講パーティ		JICA帯広	JICA北海道（帯広）会議室	
2/15(土)			帰国				

年度別受入実績表

1. 応募／受入 人数

	平成24年度	平成25年度(A)	平成25年度(B)	累計
応募数	26名	27名	20名	73名
受入数	20名	17名	14名	51名

2. 研修員の出身国

○男性 ●女性

国名	平成24年度	平成25年度(A)	平成25年度(B)	累計
アフガニスタン	○	○		2名
アルメニア	○●	●		3名
バングラデシュ			○	1名
ブルキナファソ	●		○	2名
エジプト	●●			2名
エチオピア		○		1名
グルジア	○		○	2名
インド			○	1名
ケニア			○	1名
コソボ		●		1名
マラウイ		●		1名
モルドバ	○	○●		3名
モザンビーク		●		1名
ネパール			○	1名
パキスタン	○○	○		3名
パレスチナ	○○	○●		4名
ペルー	●		○	2名
フィリピン	●		○○	3名
スリランカ		○		1名
スーダン		○○		2名
スワジランド	○○	○		3名
タンザニア	○●		○●	4名
東ティモール	●	○		2名
トルコ	○		○○	3名
ザンビア		○		1名
ジンバブエ			●	1名
計	14ヶ国 20名	14ヶ国 17名	11ヶ国 14名	26ヶ国 51名



独立行政法人国際協力機構 北海道国際センター(帯広)

〒080-2470 北海道帯広市西20条南6丁目1番地2

TEL:0155-35-1210 FAX:0155-35-1250

ホームページ : www.jica.go.jp/obihiro/

メール : jicaobic@jica.go.jp